

常任委員会代表質問通告・内容一覧表

議会傍聴者用

質問順	質問委員	通告の標題・内容
1	総務文教常任 委員長 畑 久雄	<p>◎ 公共施設マネジメント（管理）計画について</p> <p>昨年、埼玉県三芳町で公共施設マネジメント計画の策定・運用について所管事務調査を行なった。</p> <p>三芳町では、職員や住民等で「公共施設マネジメント基本計画」策定に取り組んでいた。</p> <p>本町にも「公共施設等総合管理計画」があるが、具体的な方針が示されておらず、策定後4年が経過している。</p> <p>今後10年程度の予算措置を含む具体的な公共施設マネジメント計画の策定についてどう考えるか。</p> <p>施設ごとの長寿命化・修繕対応・統合・廃止など、実態に合った実行計画を策定し、実施していく考えは。</p>

一般質問通告・内容一覧表

質問順	質問議員	通告の標題・内容
1	狩野正雄	<p>◎ ごみ処理方法変更に伴う住民への周知</p> <p>町のごみ処理は、現在の最終処分場から帯広市のくりりんセンターに移行する計画だが、移行に伴う処理方法の変更と住民説明について。</p> <p>(1) くりりんセンターへの運搬処理はいつ開始するのか。分別方法、減量化の周知方法は。</p> <p>(2) 現在生ごみは再資源活用されているが、収集・処理の方法に変更はないか。</p> <p>(3) 資源ごみリサイクル等のランニングコストはどのくらいか。</p> <p>(4) 新くりりんセンターの建設に関する議論や住民への周知が不足しているのでは。今後町内で説明会を行う予定はあるか。</p> <p>(5) 新施設での事故や故障のリスクを減らす観点から、各町村において生ごみを資源化する施設建設を提案する考えは。</p>

質問順	質問議員	通告の標題・内容
2	川染 洋	<p>◎ 鹿追町の政策の重点化と優先順位について</p> <p>自治行政は、町民の経済的・社会的・文化的要求にどう応え、自治体の組織管理をいかに考え、どう組み立てて執行するかが住民の期待するところである。</p> <p>地方の自治は、その地域ごとの事情による政策の選択が求められ、町長の独自性・主体性が町政策の方向性を決定すると考える。</p> <p>令和2年度は鹿追町総合計画の見直し及び第2期地方創生総合戦略の始まりの年であり、町の独自性を固める最良の年である。</p> <p>これを機に幹部職員全員に「自治体マネジメント」を学ばせるべきと考える。</p> <p>(1) 町長の任期中に選択する「重点化政策」は何か。</p> <p>(2) 政策の優先順位を公表すべきと思うが。</p>
3	畑 久雄	<p>◎ 「重点道の駅」としての今後の取組について</p> <p>昨年の執行方針で述べていた「重点道の駅」について、方向性及び実現性をどのように考えるか。</p> <p>近隣町と本町の道の駅を比べると、施設整備が遅れていると感じる。</p> <p>現在の実状を踏まえ、今後の取組に対する考えは。</p>

質問順	質問議員	通告の標題・内容
4	山口優子	<p>◎ 新・学童保育所に児童館、フリースクールの機能を 2020年度に建設が予定されている新しい学童保育所の今後について。</p> <p>(1) 現在学童保育所の運営は社会教育課、入退所に関する業務は福祉課の所管だが、今後の担当課は。</p> <p>(2) 学童保育料金は月額制だが、月の途中の入退所、長期休暇中のみ利用したい等の要望がある。日割り計算に対応してもらえないか。</p> <p>(3) 「登録制の学童」と、「出入り自由の児童館」を同時に運営し、学童保育所に児童館の機能を持たせては。</p> <p>(4) 学童で利用するまでの空いている時間帯を、学校に行きづらい小中学生の居場所、教育支援センター（フリースクール）としては。</p> <p>(5) 保育士の体制は、2016年6月から保育士2名に加え、「学習支援コーディネーター」1名とボランティアで対応だったが、2019年4月以降は、保育士2名とボランティアで運営している。今後はどのような体制を考えているか。</p>
5	埴渕賢治	<p>◎ 新型コロナウイルス感染症への対応と住民が安心できる体制づくりは 新型コロナウイルス感染症が世界的に猛威を振るい、急速に拡大している。</p> <p>日本でも都道府県の各地に広まり、北海道でも現時点で感染者が2桁台になっている。</p> <p>住民が安心、安全に生活を送っていくために、防疫体制の確立が急務であり、想定外の事態を前提に取り組む必要があると考える。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の対応策及び住民への注意喚起など、本町においてどのような施策を実施し、また今後どのような展開をしていくのか。</p>